



The Y's Men's Club Of Kyoto-Capital

2010 3

Bulletin

2010. 3. 1. 発行
第27巻 第9号 通巻320号

(CLUB OFFICE)
京都YMCA
〒604-8601 京都市中京区西三条 4-1-1
TEL (075) 231-4388

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

CHARTERED 28 Sep. 1983

クラブ主題 Ongoing Legacy, and Brotherhood!! ~ 継続。そして結びつき ~

国際主題	「一つとなる力」 "The Power of One"	IP Kevin Cummings (カナダ)
アジア主題	「一つとなる力」 "The Power of One" 「夢見るアジア、愛するアジア」 "Dreaming Asia, Loving Asia"	AP Chan Byung-Koo (韓国)
西日本区主題	「すべてがゆらぐ大地上」 - いのち・平和・環境 - "Love & Care for All the Living Things" - Life, Peace, Environment -	RD 鈴木誠也 (神戸)
京都部主題	豊かな心 熱き思い - 555実現に向けて -	DG 山中晋平 (京都)
メネット主題	「メネットのない世界、その確りを感じたい」 Let's stand "Wings of Merit", stand or please for together.	RSD 森 愛子 (神戸)

会長	瀬本純夫
副会長	八木 悠 祐 石倉 尚
書記	幡南 進 田中 雅博
会計	田中 升 啓 安部 英彦



聖句 『私を遠く離れないで下さい。苦難が近づき、助けてくれる者はいないのです。』

(詩篇 22篇12節)



交流を更に 深める為に敢えて...

交流委員長 金原 弘明

瀬本会長から、交流委員長の依頼があり、二つ返事でお受けした今期の事業が、まさかこのような形になるとは夢にも思っていませんでした。

諸先輩方が築いてこられた交流事業、今期は例年通りであれば、釜山ベゼルクラブをお招きし、東京クラブを訪問する年。3クラブ各々が、今期から次期にかけ様々な課題を抱える中、結果としては、次期の国際大会時に今期のDBC プログラムを繰り越すこととなり、一方、IBC プログラムも今期には行わず、次期の西日本区大会時にベゼルのメンバーが訪日されることとなりました。

東京クラブはこの8月にホストクラブとしての国際大会を

控え、また次期には80周年記念行事も開かれる予定です。負担をかけることなく、かつ、なるべく多くのキャピタルのメンバーが国際大会や記念行事に参加できるようにしたいとの思い...。一方、次期に仁科西日本区理事を輩出し、キャピタルがホストクラブとして開催する西日本区大会に大勢で参加したいとのベゼルクラブの皆様の思い...

今期の2つの事業はなくなりましたが、いずれも、互いのクラブを思いやり、更に交流を深めたいとの3クラブの思いの結果だと信じています。他クラブのお話をお伺いすると、特にIBCでは、密な関係を保てず、疎遠になってしまっている状況も時々耳にします。そういった意味ではキャピタルとそのブラザークラブだからこそ、敢えて選ぶことができた選択肢かもしれません。その為にも、一人でも多くのキャピタルのメンバーが国際大会に参加し、東京クラブの80周年記念事業にも積極的に協力すること。また、次期の西日本区大会でベゼルクラブの皆様に対し、最優遇の歓待を行うこと。

今期の決断が3クラブのブラザーシップを更に深めることに繋がって欲しいと願っています。ブラザークラブのお手本となるような協力ができるように、私も可能な限り次期の交流事業のお手伝いをさせていただきたいと思っております。メンバーの皆様も、何卒ご協力をお願いいたします。

聖句の解説 自殺をする人が増加傾向にあるといわれて久しく思います。多くの困難や、乗り越えられそうもない壁に突き当たること等が原因でしょうか。これからの人生に、何も希望が持てなくなったからでしょうか。困難に遭ったとき、さまざまな行動に出ます。自分でも理解できない行動をとったりする事も、あると思います。人が生きることは、理屈ではなくそこに生きる力を持っていることではないでしょうか。皆さんは高齢の人とともに過ごす事でその人の生命力を感じたことは無いでしょうか。長い人生を生き抜いてきた力を感じることがよくあります。人は、日々さまざまなとも抜け出せないような困難に出会っていると感ずることが多くあります。そのときに何が出来るのでしょうか。神を信じることで救われるのでしょうか。そんな簡単な事ではない状況を感じることが多くあります。でも、そのような状況でも、最後には、救いが用意されています。ただ、ひたすら生きていく事、この単純で難しい事を待つ事が出来るのでしょうか。

西日本区 強調月間

3月 EF・JWF

EF・JWF を通じてワイズ活動を考えよう。

奥田 一彦 ファンド事業主任
(大阪サウスクラブ)

2 月 報 告		例会出席		EFポイント		ニコニコ		ファンド		献血		CO2削減		125周年 募 金
	在籍者数	32名	切手	0g	第一例会	12,000円	パンファンド	5,100円	献 血	0cc	2月例会	39.38kg	第一例会	2,828円
	第一例会	30名	現金	56,830円	第二例会	0円	(1/19・2/26)	八丁味噌	8,170円	成 分	1名	(ペットボトル換算	第二例会	3,787円
	第二例会	26名	累計切手	1,170円	累 計	132,500円	累 計	726,382円	累 計	1,600cc	9,204本)	今期累計	41,298円	
	出席率	100%	JWF現金	60,630円	累 計	132,500円	累 計	726,382円	成分累計	1名	累 計	577.33kg	累 計	378,473円

—— 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手収集 ——

『TOF 例会』 地域奉仕・環境アワー

森 繁樹



西川さん、山井さん 入会

2月2日(火)ウェスティン都ホテル京都に於いて第一例会が開催されました。瀬本会長の開会宣言、開会点鐘により始まりました。ゲスト紹介、会長挨拶の後に西川欽一さんと山井 隆さんの入会式が執り行われ厳肅な雰囲気の中、無事入会となり新たなメンバー2人の誕生となりました。

続いて京都YMCAが知的・発達障がいのある子どもたちへの理解とチャリティーを目的とした「ぼくはうみがみたくなりました」の映画の上映会と活動報告会を2月27日に開催するPR

のために12月第1例会に参加したリーダー2名が出席しました。

今回の例会は「TOF 例会」ということで、通常例会でのしっかりした食事ではなく、サンドイッチとコーヒーの軽食が用意され、Time of Fast(断食のとき)を年に一度感じていただけたのではないのでしょうか。

講演は『HIVと共に生きる』というテーマで先ず、「すべての人が健康に暮らす社会を目指して」ということで関西学院大学神学部准教授、榎本てる子先生とHIV感染者の家族の方でディスカッションしていただきました。続いて、大阪市立総合医療センター医師、白野倫徳先生に感染予防と感染経路の医学的講義をしていただきました。まだまだHIVについて正しい知識や認識が不足していると感じ、陽性と判明しても多剤併用抗ウイルス療法を続けるとAIDSが発症しないということを知りました。

たいへん内容のある充実した例会でありました。



講師の先生方

2月第二例会

話し方・伝え方・コミュニケーション

大山 孜郎



講師の高山様(右)

楽しみにしていた2月第二例会が始まった。この日の講演は、フリーアナウンサーの高村由美子さんによる、「話し方・伝え方・コミュニケーション」～スピーチのポイントについて～である。きこえとことばの障がいの診断と治療、療育を生業の一つにしている私にとって、とても興味のある講演であった。

高村さんは、現在しゃべることを本業としておられるが、昔は人と話をするのがとても苦手で、対人恐怖症であったとか。でも彼女は、それを克服するために話し方教室に通うようになり努力を重ねている内に、ある時話をする機会を得てから、次々と話をするチャンスが与えられようになり、今の仕事をされるようになったとのこと。

電車や街中で知っている人に会ってもなるべく目を合わせない様にする傾向があり、対人恐怖症と言っても良い私にとって、その自己紹介にはとても共感がもてた。高村さんの話を聞くと

私も変われるのかと期待を膨らませた。

さて、コミュニケーションで大切なことは、「聞き手の立場に立って話すこと」だそうである。私の場合は、患者さんの立場に立って話すことである。なかなか難しいことではあるが、メンバー一人ひとりにとっても大切なことと思った。

次にスピーチのポイントについて話がすすんだ。先ず長すぎないとのこと。人間が他人の話集中して聞くことが出来る時間は3分くらいとか。

スピーチの内容に関しては、主題・タイトル・導入・筋・結びの順に話すことが大切とのこと、そのポイントに関して具体例を含めて詳しく話された。相手の頭の中に何を植えつけるかが大切であるとのこと。

我々は話のプロを目指すことはないとしても、例会や色々な場面でスピーチをする機会が与えられるので、これまたメンバー一同多めに参考になったのではないかなと思う。

最後に模擬司会を担当した、内田さんも、今後多くの機会が与えられることにより、素晴らしい司会振りを発揮される日も近いと思われる。西日本区大会をホストする我がキャピタルクラブにとって貴重な例会であった。

企画されたドライバー委員会の皆様ありがとうございました。



メンバーゲスト
金田さん(右)

京都YMCA 創立121周年記念会員集会

竹田 博和

2月13日、京都YMCA マナホールにて創立121周年記念会員集會が行われました。

最初に礼拝があり、次期会長の山田英樹さんが聖書を朗読されました。その後、日本ナザレン教団花園教会の篠澤俊一郎牧師より「主はあなたと共にいる」と題し奨励をいただきました。東京YMCAの山手学舎が運営難により廃止されかけた話を通

して、朗読された聖書の内容をわかりやすく説明していただきました。

第2部は京都YMCAが公益法人としての認定を受けようとしている今、会員として何をなすべきかについて協議がもたれました。

協議の前に公益法人タスクチームの森田芳文さんより組織がどのように変わるのかを、また活動委員会の福島信夫さんより新しい会員制度のイメージをお話しいただきました。

協議された内容は活動委員会等で新しい会員制度を検討する参考にされるとのことでした。

参加者 石倉・神崎・森(繁)・山田(英)・竹田・山口特別メネット



継続して 実行していること

今度やろう、 そのうちやろうと先延ばし

村田深砂子

たしか去年は、「さあはじめよう」でした。ついつい先延ばしになっていることを始めようと宣言しました...。「まあいいか」を心より消し去りスキルアップをしていく！なんて書きましたが、残念ながら消し去ってありません。始めてもいません。継続して続けていることといえば、結局今度やろうそのうちやろう、と思いつつ先延ばしにしていることを継続しています。いつかしなければならぬのですが...

継続していること

森 常夫

1. 自分の教科書として日本経済新聞を50年間購読している事が一番長く続けている事かな、出張中も売店等で購入しないと何か物忘れした様な気になる中毒患者です。
2. 若いとき比良山岳会に所属して山登りを始めて中休みが続きましたが、今100名山に挑戦中です。
3. マラソンはトレーニングしないと中々走れませんので、今は仕事が忙しいので中休み中です。
4. 景気状況が厳しい時には、危機感を持ち続け新規開拓に邁進して頑張っている事が一番続ける事のポイントだと信じて事業を続けております。
5. キャピタルクラブに入会して21年、良き人達に出会い、良き人生、そして良き社会人になれる様クラブ員として続けていきたいです。
6. ヘラ鮎釣が大好きで時間のある時良く出かけましたが、今出かけても一匹も釣れずに納竿、30年余りヘラ鮎釣りを愛して来ましたが今は出かける事はありません。年齢と共に考える時期に成りましたが、老体に鞭を打ちながら趣味と仕事に励みます。

京都エイブルワイズメンズクラブ 20周年記念例会

森 繁樹

2月20日(土)京都ホテルオークラに於いて、京都エイブルワイズメンズクラブ20周年記念例会が開催されました。

第一部は記念講演で、宇宙アカデミーきくやま代表菊山紀彦氏による「若田さん、国際宇宙ステーションに滞在」"守ろう地球・めざそう宇宙"というテーマでご講演頂きました。地球から宇宙ステーションまで物資を届けるの1回に50億円かかり、1本の水のペットボトルを換算すると約200万円になるそうです。今は、おしっこを水にする機械がありそれを飲んでいるとのことでした。

第二部は記念例会 祝宴開会 開会点鐘 ワイズソング斉唱 聖書朗読 讃美歌 会長挨拶 来賓紹介、祝辞(久保田宇治市長、伊藤宇治市社会福祉協議会会長、神戸総主事、鈴木西日本区理事) 京都YMCAへ記念品贈呈 食前感謝 乾杯(山中京都部部长) 祝宴(ウエスタンバンド) 福引き・アピールタイム 謝辞 YMCAの歌斉唱 閉会点鐘

たいへん内容のある充実したエイブル20周年記念例会でした。

参加者：石倉、大山、岡本、勝山、香山、神崎、瀬本、竹田、田中(雅)、仁科、森(繁)、森(常)、八木、柳、山田(英)、吉井、山口特別メネット、岡本メネット、仁科メネット

参加人数：19名

神戸クラブ祝会開催

岡本 尚男

2月20日11時30分～15時まで、ANA クラウンプラザホテル神戸で開催された、日本では大阪クラブに次いで1930年2月17日に2番目のクラブとして設立された神戸クラブ80周年と1965年3月10日に設立された神戸ワイズメネットクラブ45周年の祝会に参加してきました。36クラブのワイズメン、タイ・チェンマイYMCA、台湾・高雄YMCA、神戸YMCA関係者など164名が集いました。

5年前に設立75年の記念事業として始めた「タイ・ユース交流事業」5年の歩みの活動記録がスクリーンで紹介され、その関係者からも英語で祝辞と活動の報告がありました。

6クラブをチャーターし、4クラブの孫クラブと1クラブの曾孫クラブの頂点に立つ80年の歴史は、クラブの重厚さと、大人の風格を備え今もワイズメンズ運動の歴史を紡いでいる、現役としての矜持を示している祝会でした。

25年を過ぎたばかりの私達のクラブが、80周年を迎える時はどのようになって、生き続けているだろうかと思いつつ、16時から始まっている京都エイブルクラブ20周年祝会へ遅参して参加しました。19時からの熊本クラブ60周年祝会には残念ながら参加できませんでした。

ハイチ大地震緊急支援街頭募金

大山 謙一

残念ながら雨降りと生憎の天気だった2010年1月31日(日)、ハイチ大地震緊急支援街頭募金が行われました。

京都YMCAに12:45に集合し、ハイチ大地震後、京都や全国のYMCAで取り組まれた活動や支援内容など報告の後、実施内容などの諸説明があり13:00過ぎにスタート。

京都YMCA三本館前や河原町三条など4箇所に分かれて

行われ、石倉さんがYMCAの旗を掲げられ、その前には大きな声で元気よく募金を呼びかけるみやこちゃん。そして、爽やかな笑顔の石倉さんメネットが河原町四条で募金活動。河原町三条西側では、柳さんが大活躍。私はその反対側で国際リーダーとともに...。「がんばってね」「必ずこのお金送ってね」など多くの声に支えられながら、雨の中寒い日でしたが15:00近くまで募金活動が行われました。皆さま、お疲れ様でした。

募金額は以下の通りでした。

四条河原町 48,963円 / 三条河原町 50,450円 / YMCA前 30,269円
参加者：柳、石倉、石倉メネット、石倉コメット、大山謙一

平和への願いをこめて千羽鶴完成

2010年2月15日(月)AM 10:00 ~ (株)洛陽 会議室

勝山 恵子

2010年6月、西日本区大会で飾られる、千羽鶴の仕上げ作業を行いました。

前もって、キャピタルクラブの皆様をお願いをして折っていただいた折り鶴を、二人ペアで50羽一組に、一羽ずつ糸に通しキレイに並べて1000の鶴を仕上げていきました。

“千羽鶴”を折ることも繋ぐことも大変なことです、ひとり一人の協力があって完成することができました。改めて、キャピタルクラブの素晴らしさを感じさせられ、感謝、お礼申し上げます。本当に、ありがとうございました。

参加者：石倉、内廣、岡本、勝山、香山、仁科、柳、山田(と)、正子・ダルマパーラン、山口(弘)

すべての命を大切に... メッセージfrom京都

2月28日(日)11:00~14:00 ウェスティン都ホテル京都

勝山 恵子

寒さが戻った2月の最終日、ウェスティン都ホテル瑞穂の間において、京都部メネットチャリティー事業が京都部メネット会主催で開催されました。

開会前に行われたチャリティーバザーも盛況で、キャピタルクラブより出品していただいた商品は、値引きする前に全て売りました。

ご協力いただきありがとうございました。

会の中盤で、京都を代表する文化人のホープ 華道 未生流 笹岡龍甫氏と詩人 chori氏(千 明史氏)との斬新なパフォーマンスが開演されました。

二人のおしゃべりでも楽しませていただきました。

参加者：勝山メネット、岡本御夫婦、仁科メネット、山口弘子メネット、ダルマパーランメネット、柳メネット、竹田メネット、香山メネット、山田とも子メネット



3月・4月予定抄

- 3月6日・7日(土) Yサキャンプサポート リトセン
- 3月7日(日) 滋賀蒲生野クラブ20周年
- 3月9日(火) 第一例会 Yサアワー2例会
- 3月14日(土) YMCA 卒業リーダー祝会
- 3月16日(火) 第二例会通常例会
- 3月21日(日) チャリティーゴルフ大会
- 3月23日(火) 役員会
- 3月28日(日) リトセン・メタセコイヤ・フェスティバル
- 4月3日(土) 第一例会 花見例会「いふじ」
- 4月18日(日) 夜桜フェスタ YYフォーラム
- 4月20日(火) 第二例会通常例会
- 4月24日(土) 仁科次期理事を励ます会 メルパルク18時~
- 4月27日(火) 役員会

年間強調目標PR

ワイズのさまざまな活動を通じて、いのち・平和・環境を大切に作るワイズメンズクラブのもうひとつの生き方・考え方を、まわりの人には口コミで、地域の人にはマスメディアを巻き込んで、アピールしましょう。

長谷川 和宏 広報事業主任(名古屋東海クラブ)

HAPPY BIRTHDAY

メン

香山 章治 3.11 勝山廣一郎 3.23
岡本 尚男 3.31

メネット

森 絹代 3.3 山井 理恵 3.6
吉井 香月 3.13 香山 慶子 3.16

コメント

竹田 睦子 3.31

HAPPY ANNIVERSARY

金原 弘明・康代 ご夫妻 3.5
山田 英樹・とも子 ご夫妻 3.20
竹田 博和・倫子 ご夫妻 3.25
大山 孜郎・悠子 ご夫妻 3.31

第8回 役員会議事録

2010年2月23日(火)19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都

<報告事項>

西日本区

- ・横浜国際大会 2月20日付31名の参加申込
- ・広島西日本区大会早期申込 3月31日
- ・東日本区大会の案内
- ・滋賀蒲生野クラブ20周年 3月7日 7名参加予定
- ・次期会長研修会 3月13日~14日 山田英樹次期会長参加
- ・後期部費納入期限 2月28日

京都部

- ・2月20日 エイブルクラブ20周年記念例会 23名参加
- ・メネットアワー 2月28日 メン1名 メネット9名参加予定
- ・チャリティーゴルフ 3月21日 ベアズパウジャパン
- YMCA
- ・卒業リーダー祝会 3月14日 3名参加予定 御祝金5万円
- ・4月18日 夜桜フェスタ・YYフォーラム

三役報告

- ・次期理事を励ます会 4月24日 メルパルク18時~

<各事業委員会報告>

- Yサ・ユース ・3月7日キャンプ参加 9日例会発表
- 地域奉仕・環境 ・3月28日リトセンパーベキューP
- ドライバー ・3月~6月例会予定確認
- 交 流 ・IBC・DBC次年度繰越
- ファン ド ・今後の物品ファンド予定
- 広報・プリテン ・3月、4月号記事確認
- E M C ・メンバー増強意識をもって活動する

＝ 編集後記 ＝

2月16日~3月15日まで確定申告時期です。只今、確定申告真っ只中、しばらくの間事務所内はピリピリした一発即発の状況です。この時期ワイズの例会や役員会にも、大変行きにくい雰囲気が漂っています。

最近、確定申告書の提出は電子申告ですので、いちいち税務署へ提出に行かなくてよくなり2~3日節約になります。電子申告は、納税者より税理士にとって役立つありがたいシステムです。

